

平成26年度 県立学校における「地域と共にある学校づくり」の取組概要

6

二階堂養護学校

<平成26年度の取組>

	取組名	活動時間	連携先	取組の概要	実施の時期
1	交流及び共同学習 (小学部)	③ 特別活動(学級活動) ⑤ 特別活動(学校行事)	b. 小学校	居住地校交流：学校に1回程度、居住地の小学校との交流を通して経験を広め、主体的に地域社会で生きていく力を養うことを目的に実施している。 学校間交流：小学校の友達との活動を通して生活経験を広げ、社会性を身につけるなどを目的に、学部全体または学年等で、小学校と計画的に交流を実施。相互理解及び連携、協力を図っている。 職員間、保護者間の交流も実施している。	各学期
2	交流及び共同学習 (中学部)	④ 特別活動(生徒会活動)	b. 中学校・高等学校	中学校、高等学校と計画的に交流を実施。ともに学び育ち合う関係を築き、共に生きていくうえで必要な態度や能力を育て、人間への信頼と人間同士の連携を築く力を育てることを目的に実施している。学部全体による直接交流、文化祭等の行事交流、作品交流等を実施。	各学期
3	交流及び共同学習 (高等部)	④ 特別活動(生徒会活動) ⑤ 特別活動(学校行事)	高等学校	生徒の経験を広めて積極的な態度を養い、社会性や豊かな人間性を育てることや同世代の生徒同士の交流を中心に、学び育ち合う関係を築き、共に生きていく上で必要な態度や能力を育てることを目的に実施。生徒会による文化祭交流も行っている。学部全体による直接交流、作品交流等を実施。	各学期
4	地域清掃活動 (高等部)	③ 特別活動(学級活動)	周辺地域	高等部1, 2, 3年の全生徒による学校周りの清掃を実施。また、電車利用の高等部1年生の一部は、結崎駅のベンチに座布団の取り付けも実施した。	
5	ペットボトルのキャップ 回収運動協力	④ 特別活動(生徒会活動)		生徒会活動の一環として、また児童生徒の社会参加促進、資源の大切さを学習する等をねらいに実施。児童、生徒が家庭で貯めたキャップを、それぞれ各学部に置かれた回収箱へ集め、それを生徒会のベルエコ係りさんが回収して天理I.T.Oへ届けている。	各学期
6	地域のセンター的役割	地域支援	b. 小学校・中学校	地域の中核として小中学校等のニーズに応じて、教育相談、情報提供、研修等を実施。このほか、就学指導委員会、自立支援協議会に参加するなど特別支援教育の推進につとめている。	
7					